

温泉資源の活用に関する講演会

温泉 × 健康 × 観光



日本は世界に誇る「温泉大国」
地域資源である温泉を
今後どのように活用すればよいのか？
先進地である 大分県竹田市・長湯温泉の
取り組みをご紹介します

地域資源を活用した
健康増進・予防医療・
ウェルネスツーリズムの取り組みについて
竹田市役所 商工観光課・保険健康課・直入支所

2025. 1. 29(水)

13:30から15:00まで

受付13:00から

山鹿市民交流センター 中会議室

山鹿市山鹿987番地3

参加者募集中

1月27日(月)

申込締切

熊本県山鹿保健所・山鹿市・熊本県温泉協会山鹿支部

竹田市（長湯温泉）の温泉を活用した取組み

大分県竹田市直入町にある温泉。歴史は古く岡藩主・藩士の湯治に利用され、炭酸濃度、湧出量、温度から「世界屈指の炭酸泉」「日本有数の炭酸泉」と言われ、浴用・飲用共にその効能で知られている。

竹田市は平成23年から、この温泉資源を健康づくりに活用することを目的に、日本初の取組み「**温泉療養保健制度**」を開始。

「温泉療養保健パスポート」登録を行い、市内の対象施設に期間中延べ3泊以上宿泊した利用者に対し、宿泊料や温泉利用料の一部給付を行っている。

また、市内には厚生労働省が認定する「**温泉利用型健康増進施設**」の温泉施設（御前湯、長湯温泉クアハウス）、運動施設（B&G海洋センター）を有し、「湯中運動教室」「脂肪燃焼スッキリ教室」等、健康づくり事業を実施している。

加えて、温泉等の豊富な天然資源を活用した健康づくりを目的とする「健康増進プログラム」と、ワーケーションや観光が目的の「テーマ別スポット」を利用者が組み合わせて作る「**たけたウェルネス滞在プラン**」を展開している。

長湯温泉 ガニ湯

参加申込書

施設名（ご所属）	
連絡先（電話）	
お名前	
講師への質問等ありましたらご記入ください	

申込締切 令和7年1月27日（月）

FAX、メール、電話、郵送、持参 いずれも可能

メール、電話の場合は上記内容をお伝えください

電話：0968-44-4121 FAX：0968-44-4123

メール：kahoeisei25@pref.kumamoto.lg.jp

問合せ先

山鹿保健所
衛生環境課

0968-44-4121